臨	床	調	杳	個	\bigvee	票
щи	$\nu \sim$	H/HJ	ш.		/	ᅏ

	新規	更新
\Box	利从	火剂

222 一次性ネフローゼ症候群

■ 患者情報

	保険者番号		被保険者記号		
保険情報	被保険者番号		被保険者 個人単位枝番		
	資格取得 年月日	西暦 年		□ □ □	*以降、数字は 右詰めで記入
氏名	セイ		メイ		
14.7	姓		名		
以前の登録氏名	セイ		メイ		
以前"少豆或几石	姓		名		
	郵便番号				
	都道府県				
住所	市区町村				
	丁目番地等				
生年月日	西暦	年	Ħ		
性別	□ 男性	□ 女性			
出生地	都道府県				
山土地	市区町村				

■ 基本情報

	□ 1. あり □ 2. なし □ 3. 不明
	発症者続柄
	□ 1. 父 □ 2. 母 □ 3. 子 □ 4. 同胞(男性)
家族歴	□ 5. 同胞(女性) □ 6. 祖父(父方) □ 7. 祖母(父方)
	□ 8. 祖父(母方) □ 9. 祖母(母方) □ 10. いとこ
	□ 11. その他 *11 を選択の場合、以下に記入
	続柄
発症時期	西暦 年 月
社会保障	
介護認定	□ 1. 要介護 □ 2. 要支援 □ 3. なし
要介護度	□ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5
生活状況	
移動の程度	□ 1.歩き回るのに問題はない □ 2.いくらか問題がある
	□ 3. 寝たきりである
身の回りの管理	□ 1. 洗面や着替えに問題はない □ 2. いくらか問題がある
	□ 3. 自分でできない
ふだんの活動	□ 1. 問題はない □ 2. いくらか問題がある
ふたんの石動	□ 3. 行うことができない
痛み/不快感	□ 1. ない □ 2. 中程度ある □ 3. ひどい
不安/ふさぎ込み	□ 1. 問題はない □ 2. 中程度
	□ 3. ひどく不安あるいはふさぎ込んでいる
手帳取得状況	
身体障害者手帳	□ 1.なし
	□ 2. あり(等級 □ 1級 □ 2級 □ 3級 □ 4級 □ 5級 □ 6級)
療育手帳	□ 1. なし □ 2. あり
精神障害者	□ 1.なし
保健福祉手帳 (障害者手帳)	□ 2. あり(等級 □ 1級 □ 2級 □ 3級)
人工呼吸器等装着者認	定基準に該当
□ 1. する	□ 2. しない □ 3. 不明

■ 診断基準に関する事項

<診断のカテゴリー>

成人の場合: Aの1及び2を同時に満たし、Cを除外したもの				該当	□ 2. 非該当	
小児の場合:				李 尔	0 31544777	
Bの1及び2を同時に満たし、(こを除外したもの		1.	該当 ————————————————————————————————————	2. 非該当	
A. 成人における主要所見 */数点	(も1文字として記入し、	以降の数化	直ボックス	については全て同	様に記載する	
検査年月 西暦	年	月 月	1			
1.以下の a と b のいずれかを満たっ	r	<u> </u>	該当	□ 2. 非該	当 3. 不明	
□ a. 蛋白尿:3. 5g/日以上						
□ b. 随時尿において尿蛋白/	、 尿クレアチニン比が	\$ 3.5g/g0	cr 以上			
2. 低アルブミン血症: 血清アルブミ	ン値 3.0g/dL 以下	<u> </u>	該当	□ 2. 非該	当 3. 不明	
蛋白尿(1日尿蛋白量)		g.	/日			
蛋白尿(g/gCr、随時尿)		g.	/gCr			
血清アルブミン値		g/dL				
B. 小児における主要所見	_					
検査年月	西暦		年	月		
1. 以下の a と b のいずれかを満たっ	r		1. 該当	□ 2. 非該	当 3. 不明	
a. 高度蛋白尿(夜間蓄尿で	・40mg/hr/m²以上)	·				
□ b. 早朝尿で尿蛋白クレアチ	ニン比 2.0g/gCr 以	上				
2. 低アルブミン血症(血清アルブ	ミン 2.5g/dL以下)		1. 該当	□ 2. 非該	当 3. 不明	
蛋白尿(夜間蓄尿)		m	g/hr/m²			
蛋白尿(早朝尿蛋白 g/gCr)		g	:/gCr	,		
血清アルブミン		g	:/dL			
	•					

C. 鑑別診断

二次性ネフローゼ症候	群(下記疾患に起因するネフローゼ症候群)の除外
以下項目を鑑別し、全 除外できた項目には☑	
自己免疫性疾患	□ ループス腎炎□ IgA 血管炎□ その他の血管炎
代謝性疾患	□ 糖尿病性腎症
パラプロテイン 血症	□ アミロイドーシス □ クリオグロブリン □ 重鎖沈着症□ 軽鎖沈着症
	□ 溶連菌・ブドウ球菌感染症 □ B型・C型肝炎
感染症	□ ヒト免疫不全ウイルス (HIV) □ パルボウイルス B19 □ 梅毒 □ 寄生虫 (マラリア、シストゾミア)
アレルギー・	花粉症 蜂毒 ブユ刺虫症
過敏性疾患	□ ヘビ毒 □ 予防接種
腫瘍	□ 固形癌 □ 多発性骨髄腫 □ 悪性リンパ腫 □ 白血病
薬剤	□ ブシラミン □ D-ペニシラミン □ 金製剤
210.10	□ 非ステロイド性消炎鎮痛薬
	□ 妊娠高血圧腎症 □ 放射線腎症 □ 移植腎における拒絶反応
その他	□ アルポート症候群 □ ファブリー病
	□ ネイルパテラ症候群 (爪膝蓋骨症候群)

■ 重症度分類に関する事項	頁					
□ 成人で以下の1~4の	いずれかに該	当する				
□ 1. ネフローゼ症候	群の診断後、	一度も完全寛解に至らない場合				
□ 2. ステロイド依存	性あるいは頻	恒再発型を呈する場合				
□ 3. CKD 重症度分類	ヒートマップ	が赤色の部分の場合				
□ 4. 蛋白尿 0. 5g/gCı	r 以上の場合					
□ 小児(18 歳未満)でり	以下の1~3の	りいずれかに該当する				
□ 1. 半年間で3回以	上再発した場	湯合または1年間に4回以上再発した場合				
□ 2. 治療で免疫抑制	薬または生物	n学的製剤を用いる場合				
□ 3. 腎移植を行った	場合					
□いずれにも該当しない	`					
CVD 手庁座八粨レー Lーフップ	₽					
CKD 重症度分類ヒートマップ CKD 重症度分類ヒートマップ		□ 緑 □ 黄 □ オレンジ □ 赤				
CMD 単症及力類に 「ドマク						
		□ G1 (正常または高値: ≥90)				
		□ G2 (正常または軽度低下: 60~89)				
①GFR 区分(mL/分/1.73	m²)	□ G3a(軽度~中等度低下: 45~59)				
		☐ G3b (中等度~高度低下:30~44)				
		☐ G4 (高度低下: 15~29)				
		□ G5 (末期腎不全 (ESKD) : <15)				
②蛋白尿区分		□ A1 (正常 0.15 未満)				
尿蛋白定量(g/日)を		☐ A2(軽度蛋白尿 0.15~0.49)				
尿蛋白/Cr 比(g/gCr)		☐ A3 (高度蛋白尿 0.50 以上)				
1日蛋白量		g/日				
尿蛋白 g/gCr		g/gCr				
eGFR		mL/分/1.73m ²				

症状の概要、	経過、	特記すべき事項など	*500 文字以内

■ その他の事項

病型診断(新規)

7F1 R2 P3T						
微	小変化型ネフローゼ症(侯群				
半	月体形成性糸球体腎炎	□ 管内増殖性糸球体腎炎□ 不明・分類不能				
病型診断 □ そ	の他 *その他を選択の場	場合、以下に記入				
	腎灸(Ⅰ型、Ⅱ1型)に関し、	ては「223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎」で申請すること				
臨床所見	ニシェトフォルウ					
過去1年間、感染物	正による人院 	□ 1.あり □ 2.なし □ 3.不明				
大腿骨頭壊死		□ 1. あり □ 2. なし □ 3. 不明				
		□ 1. あり □ 2. なし □ 3. 不明				
再発の有無		*1. ありの場合、最終再発診断年月日				
		西暦 月 月 日				
検査所見						
	□ 1. 実施	□ 2. 未実施 □ 3. 不明				
腎生検	実施年月	西暦				
	所見					
	検査年月日	西暦 日 年 日 月 日				
尿検査 (過去6か月以内)	尿蛋白	□ 1)- □ 2)± □ 3)+ □ 4)2+ □ 5)3+以上				
	尿潜血	□ 1)- □ 2)± □ 3)+ □ 4)2+ □ 5)3+以上				
	検査年月日	西暦 日 年 日 月 日				
血液検査	総蛋白	g/dL				
(過去6か月以内)	アルブミン	g/dL				
	クレアチニン	mg/dL				

治療その他

	□ 1. 実施	□ 2. 未実施	į	□ 3. 不明]	
使用中のステロイド・ 免疫抑制薬と投与量 (過去6か月間の 最高用量)	□ ステロイド内服					mg/日
	□ ステロイドパル	ス				mg/日
	□ シクロスポリン		mg/日			
	□ ミゾリビン					mg/日
	シクロフォスフ	アミド内服				mg/日
	シクロフォスフ	アミド静注				mg/月
	リツキサン				mg/月	
	□ ミコフェノール	酸モフェチル				mg/日
	タクロリムス			mg/日		
	薬剤	刹名				
	用量			mg	g/目	
	□ 1. あり □ 2. なし □ 3. 不明					
	□ ステロイド内服 □ ステロイドパルス □ シクロスポリン					
これナベに休田した	□ ミゾリビン □ シクロフォスファミド内服					
これまでに使用した ステロイド・ 免疫抑制薬の種類	□ シクロフォスファミド静注 □ リツキサン					
	□ ミコフェノール酸モフェチル □ タクロリムス □ その他					
	*その他を選択の場合、	以下に記入				
	薬剤名					

■ 人工呼吸器に関する事項 (使用者のみ記入)

使用の有無	□ 1. あり						
開始時期	西暦	西暦 年 月					
離脱の見込み	□ 1. あり	2.なし					
種類	□ 1. 気管切開孔を介した	-人工呼吸器					
	□ 2. 鼻マスク又は顔マス	クを介した人工呼吸	器				
施行状況	□ 1. 間欠的施行	□ 2. 夜間に継続的	 Jに施行				
加114人(八)L	□ 3. 一日中施行	□ 3. 一日中施行 □ 4. 現在は未施行					
	食事	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助			
	車椅子とベッド間の移動	□ 自立	□ 軽度介助				
	単何丁と・ハット间の移動	□ 部分介助	□ 全介助				
	整容	□ 自立	□ 部分介助/不可	能			
	トイレ動作	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助			
生活状況	入浴	□ 自立	□ 部分介助/不可能				
工作状况	华 存	□ 自立	□ 軽度介助				
	歩行	□ 部分介助	□ 全介助				
	階段昇降	□ 自立	□ 部分介助	□ 不能			
	着替え	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助			
	排便コントロール	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助			
	排尿コントロール	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助			

医療機関名	
指定医番号	
医療機関所在地	
電話番号	*ハイフンを除き、左詰めで記入
医師の氏名	
記載年月日	西暦
診断年月日	西暦

- ・病名診断に用いる臨床症状、検査所見等に関して、診断基準上に特段の規定がない場合には、いずれの時期のものを用いても 差し支えありません。(ただし、当該疾病の経過を示す臨床症状等であって、確認可能なものに限ります。)
- ・治療開始後における重症度分類については、適切な医学的管理の下で治療が行われている状態で、直近6か月間で最も悪い 状態を記載してください。
- ・診断基準、重症度分類については、 「指定難病に係る診断基準及び重症度分類等について」(平成 26 年 11 月 12 日健発 1112 第 1 号健康局長通知) を参照の上、 ご記入ください。
- ・診断年月日欄には、本臨床調査個人票に記載された内容を診断した日を記載してください。
- ・審査のため、検査結果等について別途提出をお願いすることがあります。

■ 行政記載欄

担当自治体	
受理日	西暦
公費負担者番号	
認定結果	認定 不認定
研究同意の有無	□ 有 □ 無
受給者番号	
有効期限	西暦
階層区分	□ 生活保護 □ 低所得 I □ 低所得 I □ 一般所得 I
	□ 一般所得Ⅱ □ 上位所得 □ その他
軽症者登録	□ 有 □ 無
	保険者番号 被保険者記号
保険情報	被保険者番号 被保険者 個人単位枝番
	資格取得 年月日 西暦 日 日 日